

4 POSITION BACK STEP
Silver / Black
for HONDA MONKEY125 `21(JB03)
Part Number : 51-013-01/51-013-01B



51-013-01/202202A

この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
取り付け、ご使用の際はこの取扱説明書をよくお読みになり、記載された内容を守ってご使用いただきますようお願いいたします。
なお、本取扱説明書の警告、注意等を守られない場合、当社はいかなる責任も負いかねますので御了承ください。

お願い：
製品の取り付けに関するお電話での対応は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のあるオートバイ販売店様、またはお買い上げになった販売店様へまずはお相談ください。

ご注意

- ① 指定車種以外への取り付けは行わないで下さい。
- ② 車両には個体差があります。取り付けが困難な場合、周辺のボルトをゆるめ、グリスアップした後、再度取り付けを行って下さい。
- ③ 作業中はエンジンを必ず止めて、完全に冷めた状態で作業を行って下さい。
- ④ 仮組を行い、取り付け位置の確認を行なって下さい。
- ⑤ 装着後、リアブレーキの動作を確認して下さい。リアブレーキが引きずっていたり、ブレーキペダルの可動部が引っかかっていたりすると、ブレーキングに支障をきたす場合がございます。
- ⑥ 走行前に各ボルトの締め付けを十分に確認して下さい。
- ⑦ 正しい取り付け、使い方などを守られない場合、商品の品質については保証しかねます。

また、当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、それ以外のどのような事柄にも責任を負いかねます。

同梱パーツリスト

	サイズ	パーツ	Part	数/QT
①		右側ステップ式	R Assy	1
②		左側ステップ式	L Assy	1
③		シフトロッド式	Shift Rod Assy	1
④	φ 25 x φ 12.2 x 27	アルミカラー	Aluminium Collar	1
⑤	φ 25 x φ 12.2 x 5	アルミカラー	Aluminium Collar	1
⑥	φ 22 x φ 8.2 x 3	アルミカラー	Aluminium Collar	1
⑦	φ 14 x φ 6.2 x 7.5	アルミカラー	Aluminium Collar	2
⑧	M8 x 30	キャップボルト	Bolt, Cap	1
⑨	M8 x 25	キャップボルト	Bolt, Cap	1
⑩	M6 x 25	キャップボルト	Bolt, Cap	1
⑪	M6 x 40	ボタンボルト	Bolt, Button	2
⑫	M6	ワッシャー	Washer	2
⑬	M6	ロックナット	Locking Nut	1
⑭	M6	フランジ付ロックナット	Frange Locking Nut	2
⑮		保証書		

* 図を参考に梱包内容をご確認ください。

締めトルク

M5 ボルト/ナット	3~4.9Nm	0.3~0.5kgf-m
M6 ボルト/ナット	5.9~9.8Nm	0.6~1.0kgf-m
M8 ボルト/ナット	14~22Nm	1.4~2.2kgf-m
M10 ボルト/ナット	25~39Nm	2.6~3.9kgf-m
M12 ボルト/ナット	45~72Nm	4.5~7.2kgf-m

4 POSITION B/S (左側純正ステップ ポジション比)

- ② ③ ② 113mm BACK / 67mm UP ③ 123mm BACK / 67mm UP
① ④ ① 113mm BACK / 57mm UP ④ 123mm BACK / 57mm UP

取り付け方法

1. 車体をジャッキアップし、純正ステップを取り外します。

ブレーキマスターはステップから取り外しておきます。

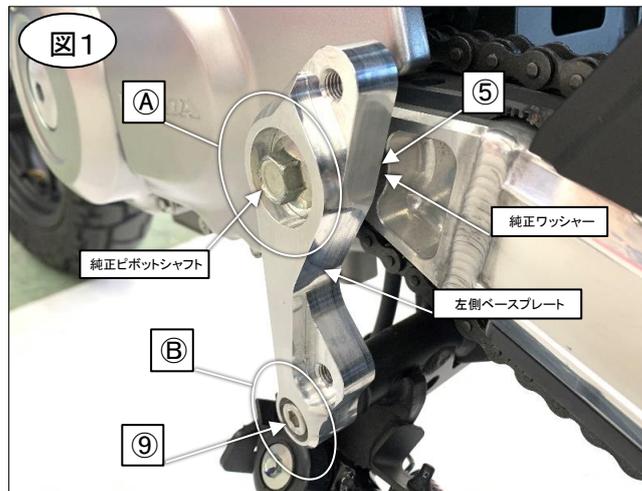
2. ①右側ステップ式、②左側ステップ式に仮組みされているベースプレートを取り外します。

3. 左側ベースプレートを取り付けます。(図1参照)

①部：ピボット部に純正ピボットシャフトを差し込みます。

ベースプレートとの間には⑤φ25xφ12. 2x5mmアルミカラー、純正ワッシャーを挟みます。

②部：⑨M8x25mmキャップボルトを使用し、固定します。



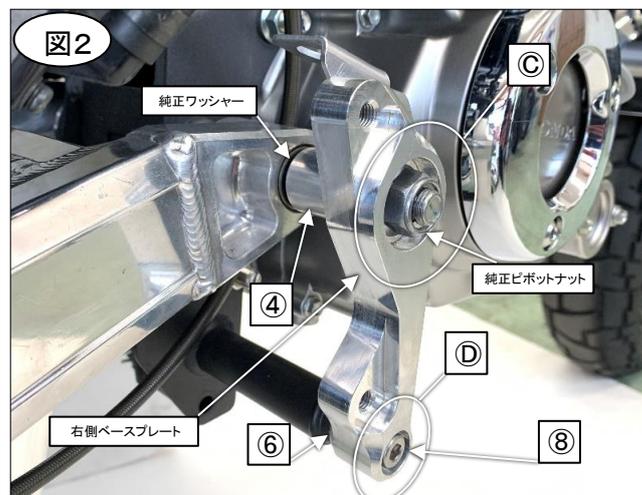
4. 右側ベースプレートを取り付けます。(図2参照)

③部：純正ピボットナットを使用し、固定します。

ベースプレートとの間には④φ25xφ12. 2x27mmアルミカラー、純正ワッシャーを挟みます。

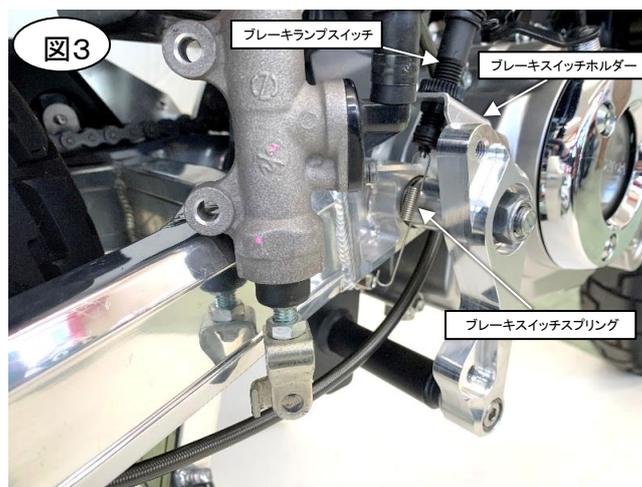
④部：⑧M8x30mmキャップボルトを使用し、固定します。

ベースプレートとの間には⑥φ22xφ8. 2x3mmアルミカラーを挟みます。



5. ブレーキスイッチを取り付けます。(図3参照)

ブレーキスイッチスプリングとブレーキランプスイッチをブレーキスイッチホルダーに通します。



6. ①右側ステップ式をベースプレートに取り付けます。(図4参照)

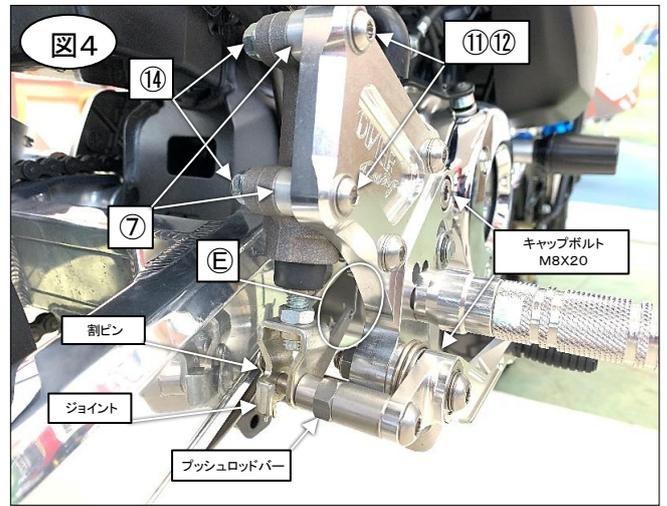
取り付けには出荷時に組み付けされていたボルトを使用します。

キャップボルトM8x20mm。

Ⓔ部: ブレーキペダル裏側のステーにブレーキスイッチスプリングを掛けます。

7. ブレーキマスターのジョイント部をブレーキペダルの後端と連結します。

純正割ピンを使用して固定します。(図4参照)



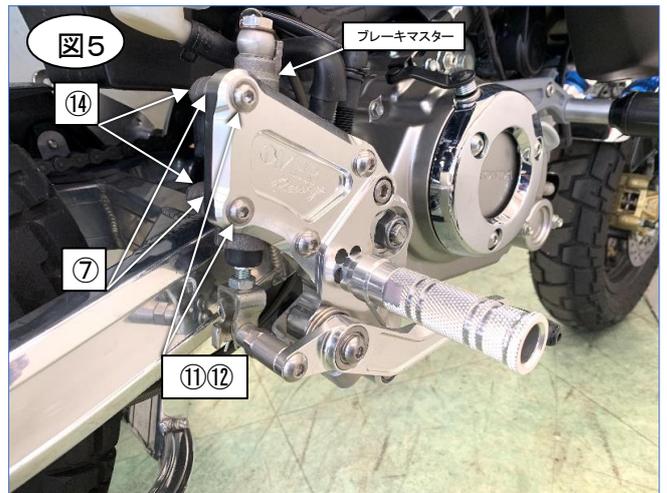
8. ブレーキマスターを取り付けます。(図4、5参照)

取り付けには⑪M6x40mmボタンボルト、⑫M6用ワッシャー

⑭M6フランジ付ロックナットを使用します。

ブレーキマスターと②右側ステップの間は、

⑦φ14xφ6.2x7.5mmアルミカラーを挟みます。



9. ②左側ステップ式をベースプレートに取り付けます。(図6参照)

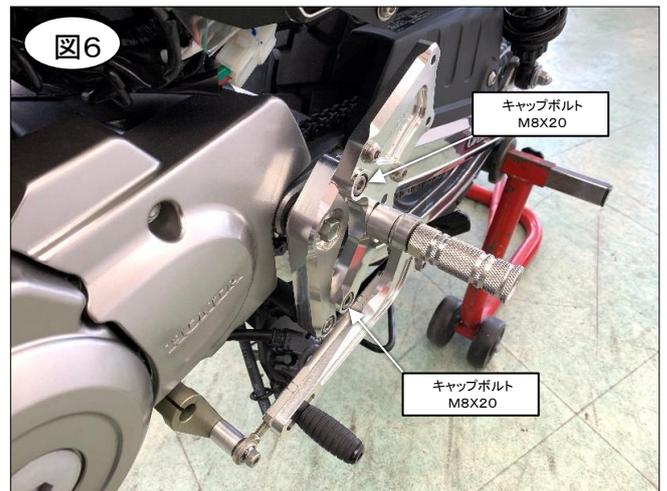
取り付けには出荷時に組み付けされていたボルトを使用します。

キャップボルトM8x20mm

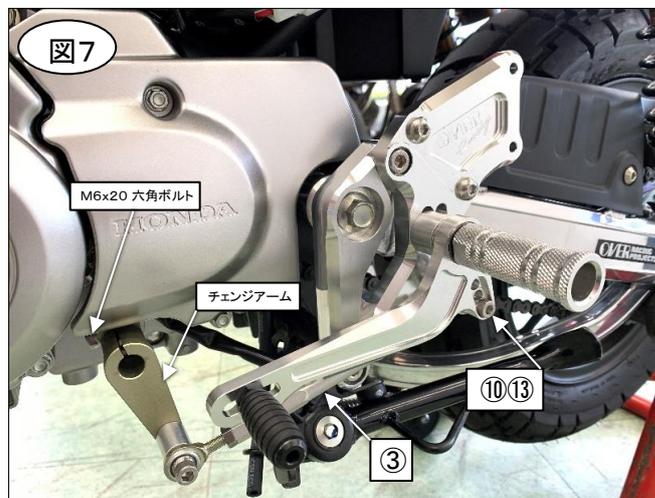
10. ③シフトロッド式、チェンジアームを車体に取り付けます。(図6、7参照)

チェンジアーム側面のM6x20mm六角ボルトを外し、チェンジアームを

差し込み、外したM6x20mm六角ボルトで固定します。

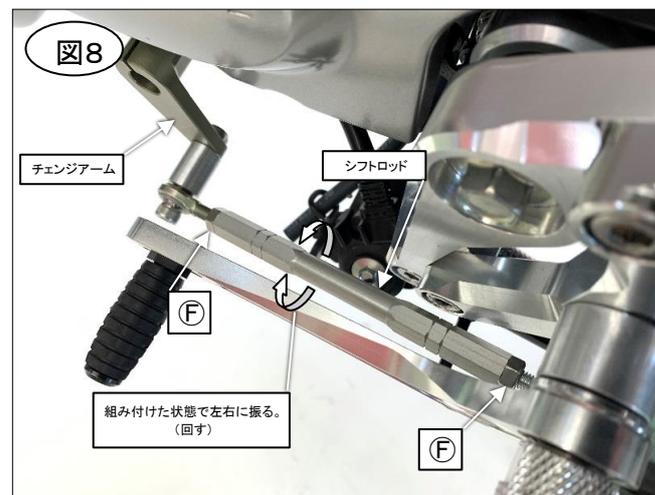


11. ③シフトロッド式、ピロボールをシフトペダルに取り付けます。(図6、7参照)
取り付けには⑩M6x25キャップボルト、⑬M6ロックナットを使用し、固定します。
取り付け位置は、3箇所穴の一番外側(下側)に取り付けます。



12. シフトロッドを回転させてペダルの高さを調整し、両サイドのナット
(図8、F部)で固定します。

- * 各ネジ部が6mm以上差し込まれていることを確認してください。
それ以下で使用した場合、破損や脱落の原因となりますので、
ご注意ください。
- * 組付け後、ボールが固定されている状態でシフトロッドを左右に振り、
ピロボール本体が滑らかに動くことを確認してください。(図8参照)
ピロボールがロックした状態で使用した場合、ピロボールが破損する
恐れがあります。



13. 各部干渉が無い確認の上、本締めします。

14. 各ペダルの高さ、リヤブレーキ、ブレーキスイッチの動作を
確認します。特にブレーキ周りの取り付け不良は重大事故に
繋がる恐れがありますので十分に確認をおこなってください。

* 本製品ではステップバーの位置により4箇所、
ペダルバーの位置により3箇所からポジションを選択することができます。
ご自身に合ったポジションをご選択ください。
ポジションの変更を行った場合、再度ペダルの高さを調整する必要があります。

図中番号は別紙、同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。

製造、販売元：

OVER
Racing

株式会社 オーヴァーレーシングプロジェクト

〒513-0836 三重県鈴鹿市国府町石丸7678-5

tel 059-379-0037 fax 059-378-4253

E-mail shop@over.co.jp website <http://www.over.co.jp>

51-013-01/202202A-4